⊕ 公開特許公報(A) 昭63-299453

@Int_Cl.4	識別記号	庁内整理番号	③公 》	图和63年(1988)12月6日
H 04 M 15/00 G 06 F 15/40		Z - 7406 - 5K K - 7313 - 5B		
H 04 M 11/00 15/08	3 0 2	8020—5K 7406—5K		
H 04 N 1/21 1/387		8420—5C 8420—5C	審査請求 未請求	え 発明の数 1 (全4頁)

匈発明の名称 画像情報検索システム

②特 願 昭62-131624

20出 願 昭62(1987)5月29日

砂発 明 者 金 地 博 史 東京都青梅市末広町2丁目9番地 株式会社東芝青梅工場

内

凤出 願 人 株 式 会 社 東 芝 神奈川県川崎市幸区堀川町72番地

⑩代 理 人 弁理士 鈴江 武彦 外2名

明 和 書

1. 発明の名称

画像情報検索システム

2. 特許請求の範囲

(1) 利用者端末からの検索要求に応じて画面 情報を提供する画像情報検索システムにおいて、 利用者に代わって課金される情報提供者を示す情 報提供者識別子を含む情報提供者課金情報を利用 者毎に記憶するのに供される記憶手段と、情報提 供者が利用者に代わって情報料を支払うことを許 す予め定められた画面が、利用者端末からの検索 要求に応じて表示された場合に、同画面の提供省 に関する上記情報提供者課金情報を上記利用者に 対応させて上記記憶手段に記憶する第1制御手段 と、利用者端末からの検索要求に応じて有料面面 が表示された場合に上記記憶手段を参照し、同記 **協手股に上記有料画面の検索要求利用者に対応し** て上記情報提供者課金情報が紀憶されているなら ば、同情報中の情報提供者識別子の示す情報提供 者に対して上記有料画面の情報料の一部若しくは

全部を課金し、同情報を削除する第2制御手段と を具備することを特徴とする画像情報検索システム。

- (2) 上記情報提供者課金情報には、情報提供者に対して課金可能な情報料の上限値が含まれていることを特徴とする特許請求の範囲第 1 項記載の画像情報検索システム。
- (3) 上記第2制御手段は、上記有料画面の情報料が上記情報提供者課金情報中の上限値を越えている場合には、その上限値を越えた分の情報料についてのみ上記有料画面の利用者に課金することを特徴とする特許請求の範囲第2項記載の画像情報検索システム。
- 3. 発明の詳細な説明

[発明の目的]

(産業上の利用分野)

この発明は、利用者端末からの検索要求に応じて画面情報を提供する画像情報検索システムに係り、特に有料画面検索時の情報料の深金方式に関する。

- 2 -

(従来の技術)

従来、キャブテンシステムなどの陶像情報検 然システム(いわゆるビデオテックス 報料のの において、有料画面を検索した時の情報のの は、検索を行なった利用者に対してそれれるだけであった。したがって、利用者にとってさどが の面面情報)を利用者に検索してもらう代償との の両面情報(以下、」Pと称する ので、利用者によってに対しての のが、その情報といて、」Pと称する ののはいて、」Pと称する ののはいて、」Pと称する ののはいて、」Pと称が ののはいて、」Pと称が ののはいて、」Pと称が ののはいて、」Pとが ののはいて、」Pとが ののはいて、」Pとが のので、ものはない。 でのは、 ののは、 ののし、 ののは、 ののは、

(発明が解決しようとする問題点)

一般に、広告や告知等の補面情報を提供する IPは、費用がかかっても利用者に検索されることを望んでいる。しかしながら、従来の画像情報 検索システムでは、情報料の課金は、画面検案を 行なった利用者に対して行なわれることから、利 用者が広告等の画面を検索することは到底期待で きなかった。

- 3 -

記有料画面の情報料の一部若しくは全部を課金するようにしたものである。

(作用)

上記の構成によれば、広告等の画面を検索した利用者が、他の両面の提供者の有料画面を検索した時、その有料画面の情報料の一部若しくは全部をその利用者が先に検索した広告等の画面の提供者に正しく課金できる。

(実施例)

以下、この発明の一実施例を図面を参照して 説明する。

第1 図は画像情報検索システムにおける画面情報センタ装置のプロック構成を示すもので、11は利用者に提供される各種画面情報を格納する画面ファイルである。12は I P (情報提供者) 別に課金結果を記憶するための1 P 課金付報メモリである。この1 P 課金情報メモリの14は、利用者が広告画面等を検案した代債として、その利用者が有料画面を

この発明は上記事情に鑑みてなされたものでその目的は、広告等の画面を検案した利用者が、他の情報提供者(IP)の有料画面を検索した時、その情報料の一部若しくは全部をその利用者が先に検索した広告等の画面の提供者に課金でき、もって広告等の画面情報の利用の促進が図れる画像情報検索システムを提供することにある。

[発明の構成]

(問題点を解決するための手段)

- 4 -

検索した場合に、その利用者の代わりに先の広告 画面等を提供したIPに課金することを示す情報 (IP課金情報)を利用者(利用者端末)別に記 低するのに用いられる。この実施例において、 IP課金情報は、線金の対象となるIPを示す激 別子(IP識別子)と課金可能な上限値から成る。

15は利用者端末(図示せず)からの検索要求を受取り、同要求に応じて画面ファイル11から画面情報を取出す画面検索部、16は画面検索部15によって取出された画面情報を利用者端末に送出する画面送出部、17は利用者或はiPに対する有料画面情報料の課金を行なう課金制御部である。

次に、第1図の構成の動作を説明する。

画面検索部15は、図示せぬ利用者端末からの検 業要求を受取ると、画面ファイル11から要求され た画面情報を取出し、この画面情報の送信依頼を 画面送出部16に通知する。画面送出部16は、画面 検索部15からの送信依頼に応じ、画面検索部15に よって取出された指定画面情報を該当する利用者 端末に送信する。この結果、利用者端末の表示

– 6 –

ニタには、要求した画面が殺示される。

森金制御部17は、両面検索部15から液された限金情報が1 P 課金情報の場合には、この情報を画面検索部15から液された利用者番号に対応する
1 P 課金情報メモリ14のエントリに一時保存する。
これに対し、画面検索部15から液された課金情報
が通常の課金情報が一時保存する。する1 P 課金情報メモリ14内エントリを参照し、する1 P 課金情報が一時保存されているかを調べる。もし「P 課金情報が保存されて

ル18のエントリに課金する。

一方、IP 課金情報メモリ14に目的とする利用 省のIP 課金情報が保存されていない場合には、 課金制御部17は、画面検索部15から渡された通常 課金情報に含まれている(有料画面の)情報料の 全てを、目的利用者に対応する利用者課金ファイル18に課金する。

[発明の効果]

以上詳述したようにこの発明によれば、情報提供者(1P)が利用者に代わって情報料の支払いを許す広告等の面面を検索した利用者が、通常の有料画面を検索した時、その有料画面の情報料の一部若しくは全部を、先の広告等の画面を検索した代償としてその利用者に代えて広告等の画面の担供者に課金できるので、広告等の画面情報の利用の促進を図ることが可能となる。

4. 図面の簡単な説明

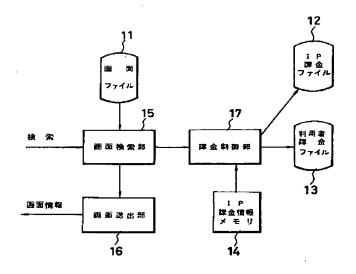
第1図はこの発明の一実施例を示すプロック構成図である。

いる場合には、課金制御部17はその「P課金情報をJP課金情報メモリ14から取出し、そのIP課金情報メモリ14から取出し、そのIP課金情報中の上限値と画面検索部15から渡された課金情報に含まれている有料画面の情報料とを比較する。

– 8 –

11… 画面ファイル、12… I P 線 金ファイル、13… 利用 省課金ファイル、14… I P 課金 情報メモリ、17… 課金 制御部。

出願人代理人 弁理士 给江武彦



第 1 図